



2学期の総合的な学習の時間では、2018年西日本豪雨災害について調べて、まとめました。どの市でも「被害者には高齢の方が多い」ということが分かり、課題を解決する方法を考えました。



9月22日(木)に、防災意識を持って行動できるよう、防災出前講座で水害についてさらに学習を深めました。ハザードマップで危険な場所を確認したり、県のパンフレット(マイ・タイムライン)で避難計画を立てたりしました。



小泉町で起こった大水害について調べる中で、小泉町は災害の被害にあっていたことを知りました。小泉小学校の周辺にも「砂防指定地」の看板があり、小泉町は今も、災害が起こる危険があることを確認しました。



防災出前講座では、VRで豪雨による川の氾濫を体験する活動を行い、水害の恐ろしさを感じることができました。さらに、水2リットルを持ったり、いろいろな防災グッズを実際に見たりしました。